

2018年2月16日

報道関係者 各位

大阪国際大学・短期大学部が近隣住民や学生生徒を対象に災害避難訓練などの「OIU・OIC 防災フェスタ2018」を2月25日（日）に開催

大阪国際大学・短期大学部地域協働センターは、想定される南海トラフ地震など災害時に適切な初期活動ができるように、守口市と門真市から災害時の避難所に指定されている守口市藤田町の守口キャンパスで、「防災フェスタ2018」を2月25日（日）午前10時から午後3時まで開きます。対象は、近隣住民や大学生、高校生、大学教職員で参加希望者を募っています。

「フェスタ」は守口市社会福祉協議会、門真市社会福祉協議会との共催で、守口、門真両市が後援、自衛隊大阪地方協力本部北東地区隊や守口消防署なども協力。

最初に「水防災意識社会再構築について」と題して国土交通省淀川河川事務所が講演。大阪国際大学の西岡ゆかり準教授が「もしもの時に備えましょう！」と注意点を解説。炊き出し体験では、 α 化米と豚汁を味わいます。午後の部では、消火訓練や津波シェルター体験などがあります。

◆お申し込み方法

氏名、年齢、電話番号を書いてはがきかFAX、メールで大阪国際大学・短期大学部地域協働センターへ。

◆お問合せ先

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部
地域協働センター

〒570-8555 守口市藤田町6-21-57

FAX：06-6902-0619

TEL：06-6902-0617

メール：collabo@oiu.jp